
強く優しい地域をつくる

みんなで考えよう おやべの予算

－ 令和 6 年度小矢部市予算の概要 －



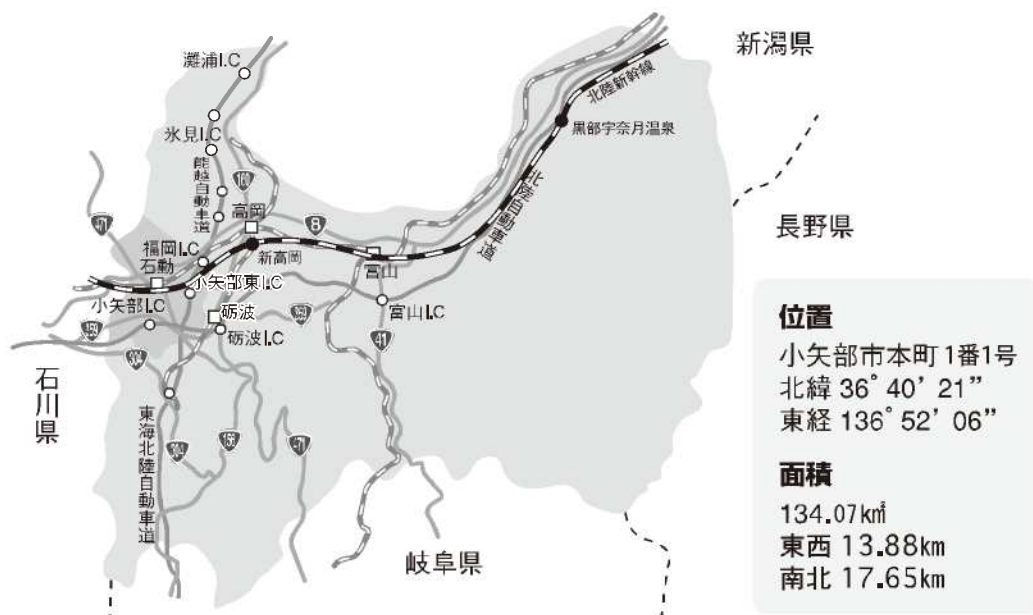
小矢部市

小矢部市の位置・地勢

小矢部市は富山県の西端に位置し、高岡市、砺波市、南砺市、石川県金沢市及び津幡町と接しています。

市の西北部は標高346mの稲葉山をはじめとする丘陵地帯で、東南部は砺波平野の一角を占める水稲単作の穀倉地帯です。

本市における最大河川の小矢部川は、南から北北東にむかって市域を貫流しています。



小矢部市市章

(昭和38年4月1日制定)



小・矢・べを組み合わせ、天を貫く勢いで伸びる躍進小矢部の市勢を表わしています。

正円の輪は、「和」、の形は「べ」を表わしています。

は じ め に

市民の皆さまをはじめ、ふるさと小矢部を応援していただいている多くの皆さまには、日頃から小矢部市のまちづくりについて、深いご理解と温かいご支援・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、昨年7月の豪雨災害、本年1月の能登半島地震と、2度の大災害を受け、改めて、防災・減災対策、国土強靱化の必要性を強く感じました。市民の生命、財産を守るため、災害に強いまちづくり、そして、自助、共助の考えのもと、お互いに支えあう地域づくりを目指すとともに、こどもや子育て世代、高齢者の方々に寄り添った優しさあふれる地域をつくる、このような思いを込め、令和6年度予算は、「強く優しい地域をつくる実行予算」をキャッチフレーズとし、創意と工夫を凝らして編成しました。

また、令和6年度は、第7次総合計画後期実施計画が始まる年です。引き続き、地方創生の推進による新たな定住人口、交流人口が溢れる地域づくり、将来を見据えた公共施設の適正配置や長寿命化を図る事業に取り組み、市民一人ひとりが「小矢部市に住んで良かった」と実感できるまちづくりを進めてまいります。

この予算編成に基づき、本年度、小矢部市が取り組む主要な事業や市の財政状況などをまとめた“強く優しい地域をつくる みんなで考えよう おやべの予算”を作成しました。市民の皆さまには、今後の小矢部市のまちづくりについて、様々なご意見をいただきたいと考えております。

なお、本書は、職員が、すべての文章やレイアウトなどを考えて作成しております。また、市の仕事を幅広い世代の方にご理解いただけるよう、令和6年度の主な事業についてわかりやすい説明を心がけ作成しております。

これからも小矢部市が掲げる将来像『魅力・安心・充実 しあわせ おやべ』の実現に向けた市勢の伸展を目指し、本市の持続的発展のため全身全霊を傾けて市政に取り組んでいく決意でありますので、引き続き皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

小矢部市長 桜 井 森 夫



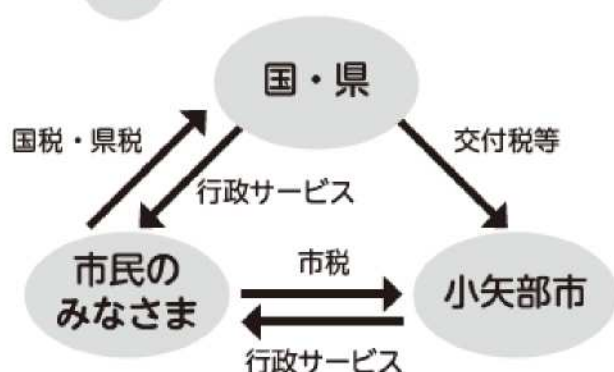
令和6年1月24日 定例記者会見

目 次

1	はじめに(市長挨拶)		1
2	予算とは		2
3	小矢部市の予算を家計に例えると		3
4	令和6年度小矢部市予算		4
5	令和6年度予算の主な事業		6
6	資料編		14

予算とは

問 予算って、何？



答 年間の収入と支出の見積りです。

市民のみなさんから納めていただいている税金は、国、県、市の収入となり、さまざまな行政サービスに使われています。新しい年度が始まる前に、あらかじめ税金などの収入と行政サービスに使う支出の金額を見積もり、事業内容などを計画します。

問 予算は、どのように決まるのか？

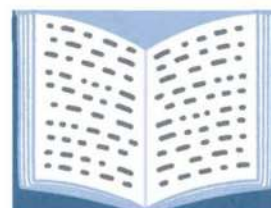
答 市長が予算案を作成し、議会で審議され決まります。

- ① 事業を行う担当部署が地域の状況などから、行政サービスなどの業務内容を計画します。
- ② 社会情勢や財政状況などを考慮し、収入と支出を見積もります。
- ③ 市長が、その検討結果に総合的な判断をし、予算案を作成します。
- ④ 市長が、予算案を市議会に提出します。
- ⑤ 市民を代表する議員で構成される市議会が審議・議決し、予算が決まります。

小矢部市の予算を家計に例えると

一般会計の令和6年度予算(144億4,860万円)を、
年間収支500万円の家計に置き換えると

収入	
給与	464 万円
〔 基本給(市税収入など)	195 万円
〔 諸手当(国庫補助金など)	269 万円
銀行からの借入	31 万円
貸したお金の返済金	5 万円
(貸付金元利収入)	
合計	500 万円



支出	
食費 (人件費)	87 万円
医療費など (扶助費)	68 万円
ローン返済 (公債費)	51 万円
光熱費など (物件費)	85 万円
家・車・電化製品などの修理・買い替え	58 万円
(維持補修、投資的経費)	
親戚への援助・町内会負担金	84 万円
(補助費等)	
家族への仕送り (繰出金)	43 万円
友人などへ貸すお金	16 万円
(投資及び出資金、貸付金)	
貯金等 (積立金、予備費)	8 万円
合計	500 万円

令和6年度 小矢部市予算

予算総額 **232億8,934万円**

令和6年度小矢部市予算が、市議会3月定例会で決定しました。

令和6年度は、第7次総合計画の後期が始まる年です。

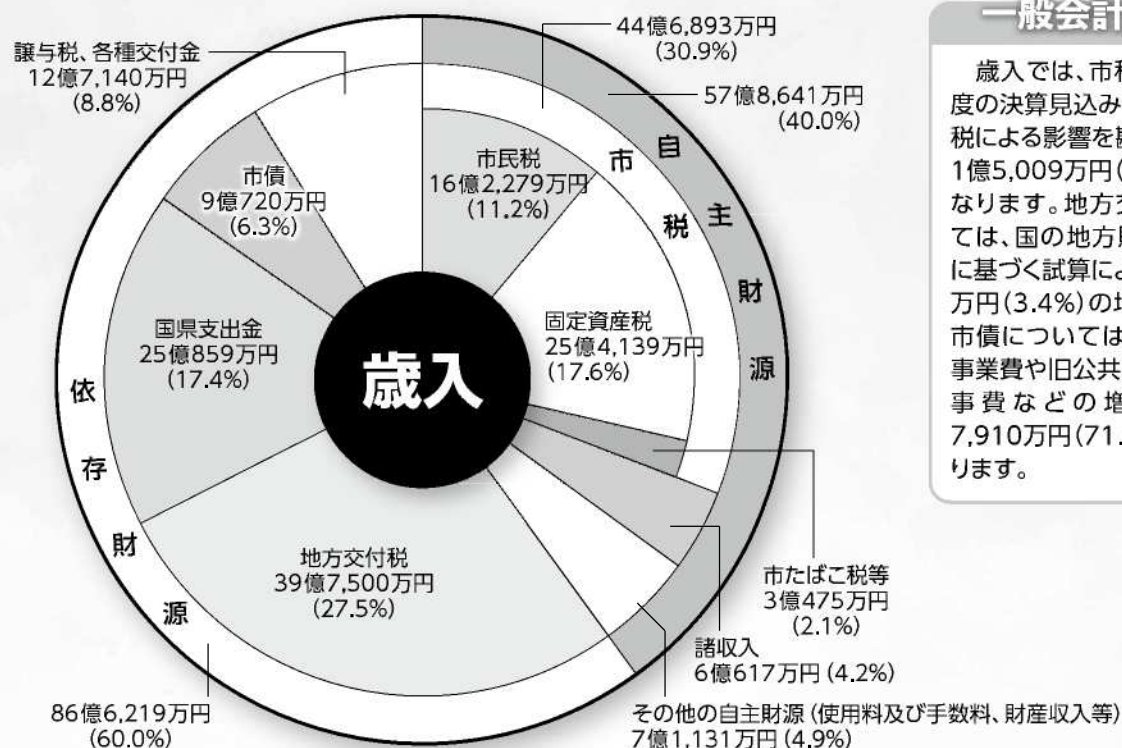
引き続き、本市の将来像である『魅力・安心・充実しあわせ おやべ』の実現に向けた更なる市勢の伸展を目指すとともに、令和5年度に発生した2度の激甚災害を受け、自助・共助により互いに支え合う地域づくりの重要性を再認識したことから、「災害に強く子育て世代や高齢者をはじめとした市民の皆様に寄り添った優しさあふれる地域をつくる」という思いを込め、令和6年度予算は、『強く優しい地域をつくる実行予算』をキャッチフレーズとし創意と工夫を凝らして編成しました。



一般会計予算 **144億4,860万円**

前年度比7.6%の増

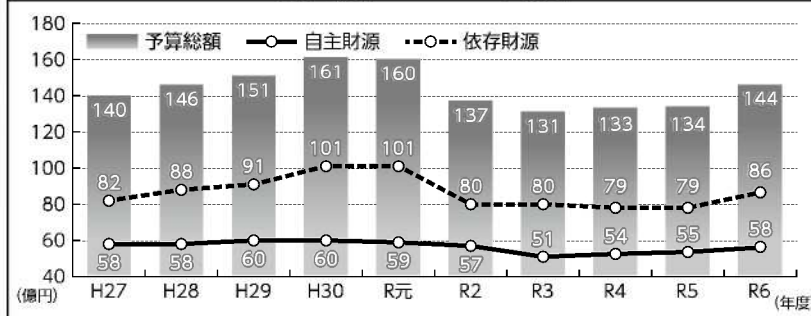
行財政全般にわたり改革意識をもって予算を編成する一方、第7次総合計画に掲げられた事業に加え、災害復旧費や防災対策事業費を拡充した結果、前年度に比べ10億1,860万円(7.6%)の増となります。



一般会計 歳入

歳入では、市税は、令和5年度の決算見込みや国の定額減税による影響を勘案し、全体で1億5,009万円(3.2%)の減となります。地方交付税については、国の地方財政計画などに基づく試算により1億3,100万円(3.4%)の増となります。市債については、公民館整備事業費や旧公共施設の解体工事費などの増により3億7,910万円(71.8%)の増となります。

一般会計(当初予算)の推移



市民1人当たりの予算額(一般会計)

512,525円

※4月1日現在 人口 28,191人



一般会計 歳出

歳出では、住民基本台帳システムなどについて国の標準システムへの移行業務に取り組むことなどから物件費が1億6,701万円(7.3%)の増となります。

投資的経費については、荒川公民館の整備工事や新学校給食センター用地の整地工事が開始となること、また令和5年7月の大雨災害に対する災害復旧費の増などから6億1,804万円(73.3%)の増となります。

給食センター本体工事などの整備に備えるための小中学校基金1億円の積立てや、庁舎整備のための庁舎整備基金1億円の積立てなどを引き続き行っていきます。

用語の解説

義務的経費

支出が義務付けられ任意に節減できない経費(人件費など)

投資的経費

その経費の効果が市の資本形成に向けられ、将来的に残る施設や道路などの事業経費(普通建設事業費など)

扶助費

生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などに基づくほか、子ども医療費の助成など、生活を維持するために支出される経費

公債費

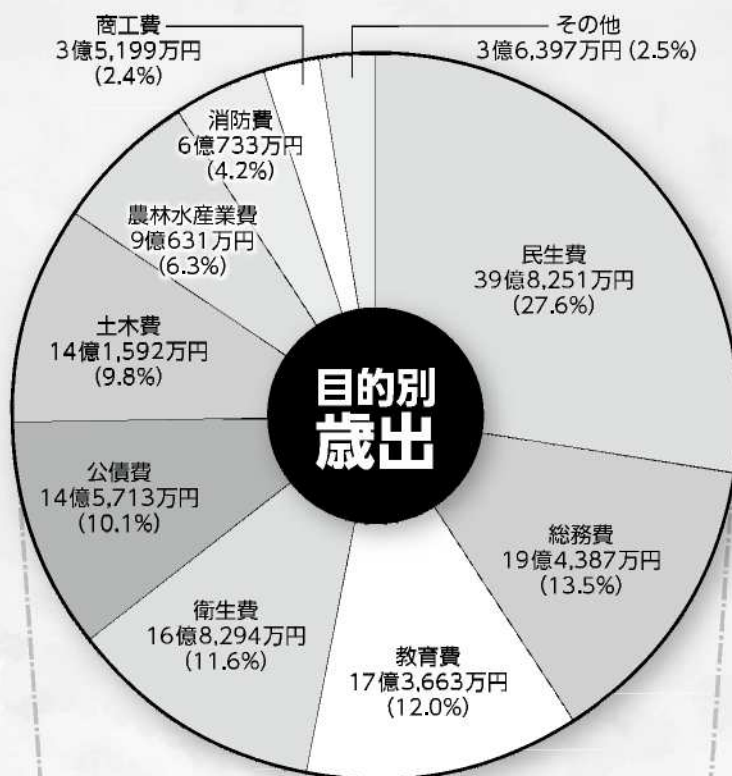
市債の返済などに必要な経費

物件費

人件費、扶助費、補助費等以外の市が支出する消費的性質の経費の総称(旅費、光熱水費、事務経費、委託料、リース料など)

補助費等

負担金、補助金および交付金や保険料など



企業会計予算

50億264万円

前年度比13.1%の増

公営企業は、経営・資産等の状況を正確に把握するため、企業会計方式で経理します。

水道事業	11億9,926万円 (7.8%増)
下水道事業	38億338万円 (14.9%増)

特別会計予算

38億3,810万円 前年度比1.5%の減

特別会計は、各事業の目的別に特定の収入を財源として、一般会計とは別に経理します。

※()内は前年度比

公共用地先行取得事業	4,070万円 (増減なし)
国民健康保険事業	26億7,420万円 (3.0%減)
後期高齢者医療事業	10億610万円 (2.2%増)
東部産業団地事業	1億1,710万円 (0.9%増)

強く優しい地域をつくる実行予算

令和6年度予算における主要事業を、5つの重点事業推進枠ごとに紹介いたします。

産み育てやすいまち「あったか子育て日本一」を目指して

こども家庭センター運営費

担当課	こども家庭課	事業費	605万円
	財源	補助金	501万円
		借入金	
		その他	2万円
		一般財源	102万円
概要	母子保健機能（妊娠・出産、子育てに関する相談・支援）と児童福祉機能（児童虐待等に関する相談・支援）の一体化を図るため、令和6年4月からこども家庭課内にこども家庭センターを設置します。		
主な内容	- 拡 サポートプラン支援員（助産師）の配置 - 拡 困難ケース対応相談員（臨床心理士）の配置		

事業費：事業を行うための予算額を表しています。（千円以下は、四捨五入）

この事業に係る財源の内訳を表しています。
 補助金：国や富山県からの補助金です。
 借入金：金融機関等からの借金です。
 その他：使用料や手数料、寄付金などです。
 一般財源：市税など、市が負担する額です。

この事業の主な内容を表しています。
新：令和6年度からの新規事業です。
拡：令和6年度からの拡充事業です。
 それ以外は、継続の事業です。
 事業ごとに、万円単位での予算額も記載しています。

児童福祉対策費

担当課	こども家庭課	事業費	1,518万円
	財源	補助金	957万円
		借入金	
		その他	
		一般財源	561万円
概要	インフルエンザ予防接種助成を行います。高校生を助成対象に追加し、助成額 1,000 円→ 3,000 円に拡大します。 子ども・子育て支援事業計画を策定します。		
主な内容	- 拡 インフルエンザ予防接種助成金 981 - 新 子ども・子育て支援事業計画策定費 537		

母子保健推進費

担当課	こども家庭課・健康福祉課	事業費	1,057万円
	財源	補助金	284万円
		借入金	
		その他	
		一般財源	773万円
概要	妊娠や出産、子育てが安心してできるように妊婦さんや子育てを行うご家庭を支援します。 産後ケア事業（デイサービス型）を、令和5年度から実施しています。		
主な内容	- 不妊・不育症治療費助成金 626 - 育児等健康支援事業費 431		

産み育てやすいまち「あったか子育て日本一」を目指して

地域医療体制整備事業費

担当課	健康福祉課	事業費	1,000万円
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	1,000万円
		一般財源	
概要	安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めるため、市内で産婦人科医療施設の開設等をしようとする人に対し、その経費の一部を補助します。今年度から分娩を取り扱う助産所も補助対象とします。		
主な内容	産婦人科医療機関開設等事業補助金 1,000 拡 補助対象に助産所を追加		

公共交通対策事業費

担当課	生活環境課	事業費	130万円
	財源	補助金	130万円
		借入金	
		その他	
		一般財源	
概要	高校生等の通学環境の向上を図るため、民営乗合バス通学定期券購入費に対し補助します。(購入費の1/2)		
主な内容	新 民営乗合バス通学定期券購入支援事業 130		

図書館管理運営費

担当課	文化スポーツ課	事業費	54万円
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	50万円
		一般財源	4万円
概要	市内10か所の放課後児童クラブにおいて、児童が気軽に読書を楽しめる環境づくりを行うため、巡回貸出用の児童図書を購入します。児童図書の巡回は、春休み、夏休み及び冬休みの前に年3回行います。		
主な内容	拡 放課後児童クラブ用児童図書の購入 54		



安全安心な暮らしの実現(一日も早い復旧・復興を目指して)

防 災 事 業 費

担当課 総務課	事業費 899万円
	補 助 金 75万円
	財 借 入 金
	源 そ の 他 244万円
	一般財源 580万円
概 要	令和5年7月豪雨、令和6年能登半島地震の経験を踏まえた災害備蓄品（備蓄食の充実、避難所用簡易トイレの整備等）を拡充します。 資機材整備に対する補助金や自主避難所開設に必要な資機材の整備を行い、地域防災力の向上を図ります。
主 要 内 容	- 拡 防災備蓄品の整備 749 - 新 自主防災組織活動強化事業補助金 60 - 新 自主防災組織避難所開設事業 90

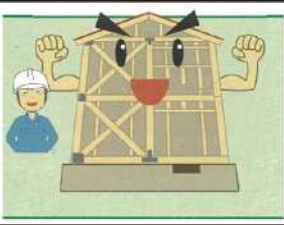
消 防 水 利 整 備 事 業 費

担当課 総務課	事業費 4,000万円
	補 助 金
	財 借 入 金 4,000万円
	源 そ の 他
	一般財源
概 要	小矢部消防署敷地内に防火水槽を設置します。
主 要 内 容	防火水槽設置費 4,000

道 路 維 持 補 修 費

担当課 都市建設課	事業費 7,400万円
	補 助 金 3,200万円
	財 借 入 金 3,660万円
	源 そ の 他
	一般財源 540万円
概 要	道路利用者の安全確保、周辺環境の整備を図るため、市道を適切に維持管理、補修します。
主 要 内 容	- 道路補修工事費（交付金事業） 6,400 - 道路補修工事費（公共施設適正管理推進事業） 700 - 道路補修工事費（単独事業） 300

住宅・建築物安全ストック形成事業費

担当課 都市建設課	事業費 1,225万円
	補 助 金 919万円
	財 借 入 金
	源 そ の 他
	一般財源 306万円
概 要	旧耐震基準で建設された木造住宅について、耐震診断の結果、耐震補強が必要と判定された場合において、改修に要する費用の一部を補助します。また、地震時等において倒壊するおそれのある危険なコンクリートブロック塀等の除却及び再設置について、その費用の一部を補助します。
主 要 内 容	- 新 木造住宅耐震改修設計費に対する補助金 200 - 木造住宅耐震改修工事費に対する補助金 1,000 - 危険ブロック塀等の除却費及び再設置費に対する補助金 25

安全安心な暮らしの実現(一日も早い復旧・復興を目指して)

市営土地改良事業費

担当課 農林課	事業費 6,750万円
	補助金 6,690万円
	財 借入金
	源 その他
	一般財源 60万円
概要	農業の振興と安全・安心な地域づくりのため、農地や農業用水路、ため池など農業生産基盤の整備や自然災害への防災・減災対策を推進します。
主な内容	農村地域防災減災事業 新 安全施設整備（水島 56 号用水路） ため池地震耐性評価（8箇所） ため池豪雨耐性評価（8箇所）

各施設災害復旧事業費

担当課 農林課・都市建設課	事業費 1億4,756万円
	補助金 7,151万円
	財 借入金 3,100万円
	源 その他 3,567万円
	一般財源 938万円
概要	令和5年7月豪雨等により被害を受けた市道や農地、林道などを復旧作業を行っております。
主な内容	林道施設災害復旧事業費 7,756 農地農業用施設災害復旧事業費 2,000 公共土木施設災害復旧事業費 5,000

自治体DX・GX（ゼロカーボン）の推進

デジタル化推進事業費

担当課 デジタル推進課	事業費 1,000万円
	補助金 500万円
	財 借入金
	源 その他
	一般財源 500万円
概要	富山県、県内自治体との連携により、気象データやハザードマップ、道路・河川のライブ映像等、様々なデータを集約、可視化、共有化することが可能な「シームレスデジタル防災マップ」の公開を目指し、令和6年度は積雪センサー等を設置します。
主な内容	新 積雪センサー等の導入 1,000

農業指導費

担当課 農林課	事業費 50万円
	補助金
	財 借入金
	源 その他
	一般財源 50万円
概要	衛星測位システムを利用してドローン等を活用したスマート農業に取り組む農業経営体に対し補助します。
主な内容	新 スマート農業普及促進支援事業補助金 50

自治体DX・GX（ゼロカーボン）の推進

商工業振興対策費

担当課	商工立地振興課	事業費	50万円
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	50万円
		一般財源	
概要	市内企業におけるDXを推進するため、市内の中小企業者等が実施するシステム導入や研修会開催経費等に対して助成します。		
主な内容	新 DX推進補助金 50		

公民館管理運営費

担当課	文化スポーツ課	事業費	80万円
	財源	補助金	40万円
		借入金	
		その他	
		一般財源	40万円
概要	スマホ等を利用し、遠隔で鍵の開閉を行うスマートロックを13公民館に導入します。平時・緊急時の利便性を向上させます。		
主な内容	新 スマートロックの導入 80		

地球環境保全対策事業費

担当課	生活環境課	事業費	31万円
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	
		一般財源	31万円
概要	地球温暖化対策の推進と木材利用の拡大を目的に、木質バイオマスストーブの設置に対し補助します。中小企業向けの省エネ最適化診断費に対し補助します。		
主な内容	拡 木質バイオマスストーブ設置推進事業補助金 20 新 省エネ最適化診断支援事業補助金 11		



地方創生の推進による新たな定住人口、交流人口が溢れる地域づくり

定住促進対策事業費

担当課 定住支援課		事業費 3,705万円	
	財源	補助金	120万円
		借入金	
		その他	500万円
		一般財源	3,085万円
概要	定住人口の増加を図るため、住宅を取得した新婚世帯、転入世帯に助成金を交付します。 また、空き家の有効活用を図るため、空き家・空き地情報バンクを通じて、売買・賃貸契約された場合に、助成金を交付します。		
主な内容	新規住宅建築・取得者に対する助成金 3,300 ● 助成対象にリフォームを追加 ● 結婚新生活支援補助金（対象経費に家賃を追加） 180 空き家バンク活用促進助成金・リフォーム補助金 225		

企画事務費

担当課 企画政策課		事業費 230万円	
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	
		一般財源	230万円
概要	本市が日本ホッケー協会からホッケータウンに認定されたことから、ホッケーを通じて台湾との国際交流を実施します。 市内に在住・就労する外国人を対象に座談会等を実施します。		
主な内容	● 新 台湾との交流事業 200 ● 新 国際交流・多文化共生推進事業 30		

牧野放牧管理費

担当課 稲葉山牧野		事業費 290万円	
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	290万円
		一般財源	
概要	稲葉メルヘン牛をはじめとした畜産業を市内外へPRするため、牧野祭を開催します。		
主な内容	● 新 牧野祭開催補助金 290		

観光推進費

担当課 観光課		事業費 250万円	
	財源	補助金	50万円
		借入金	
		その他	100万円
		一般財源	100万円
概要	アウトレットモールで開催されるイベント等への協賛・出店やアウトレットモール内観光案内所の運営を行います。 小矢部ブランドPR事業として、「小矢部ブランド」関連イベント等を開催します。		
主な内容	● 新 アウトレットモール連携事業 100 ● 新 小矢部ブランドPR事業 150		

地方創生の推進による新たな定住人口、
交流人口が溢れる地域づくり

将来を見据えた公共施設の適正配置と
長寿命化に向けて

生涯スポーツ振興事業費

担当課 文化スポーツ課		事業費 95万円	
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	95万円
		一般財源	
概要	ホッケータウン認定記念事業として、体験型イベントの開催や、案内看板の作成を行います。		
主な内容	新 ホッケータウン認定記念事業 95		

公民館建設事業

担当課 文化スポーツ課		事業費 2億1,195万円	
	財源	補助金	
		借入金	1億8,760万円
		その他	
		一般財源	2,435万円
概要	荒川公民館とあらかわサロンの集約を図り、令和7年度の供用開始に向け、荒川公民館整備事業を実施します。		
主な内容	新 荒川公民館整備事業費 (改築工事、付帯工事、工事監理業務等)		

本庁舎整備事業費

担当課 財政課		事業費 1,500万円	
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	
		一般財源	1,500万円
概要	令和6年能登半島地震により被害を受けた本庁舎の整備に向けて、基本計画・基本設計の策定に取り組めます。		
主な内容	基本計画・基本設計業務等 1,500		

公共施設マネジメント推進費

担当課 行政マネジメント課		事業費 10万円	
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	
		一般財源	10万円
概要	公共施設照明設備について、電気料金、修繕費を削減することを目的としたLED化を進めるために、調査事務を実施します。		
主な内容	新 公共施設照明設備LED化調査事務費 10		

その他の新規・拡充事業等

老人福祉対策費

担当課	健康福祉課	事業費	584万円
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	423万円
		一般財源	161万円
概要	高齢者の閉じこもりを予防し、外出を促進するために、老人福祉センターや市内一般公衆浴場の利用にかかる費用に助成を行います。		
主な内容	拡 高齢者おでかけ支援事業 584		

防犯対策費

担当課	生活環境課	事業費	120万円
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	
		一般財源	120万円
概要	市内の安全・安心のため、事故や事件が多発する箇所に対し、計画的に防犯カメラを設置します。令和6年度は、芹川東交差点に防犯カメラ2台（支柱2本）を設置します。		
主な内容	新 防犯カメラ設置工事費 120		

小・中学校管理運営費

担当課	教育総務課	事業費	898万円
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	200万円
		一般財源	698万円
概要	小・中学校の学習用椅子を更新します。（小学校は5年計画、中学校は3年計画で順次更新します。）		
主な内容	新 小学校学習用椅子の更新 450 新 中学校学習用椅子の更新 448		

企業立地対策費

担当課	商工立地振興課	事業費	100万円
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	
		一般財源	100万円
概要	空き家バンク登録物件を社員寮へ改修する工事費に対して補助を行います。（工事費の1/2、上限100万円）		
主な内容	新 社員寮用空き家バンク活用リフォーム補助金 100		

職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由 (各年4月1日現在)

			職 員 数			6 年 対前年 増減数
			令和 6 年	令和 5 年	令和 4 年	
普通会計部門	一 般 行 政 部 門	議 会	4	4	4	△1
		総 務	60	61	58	
		税 務	13	13	15	
		労 働	1	1	1	
		農 ・ 水	21	21	19	
		商 工	6	5	5	+1
		土 木	12	14	13	△2
		民 生	81	79	82	+2
		衛 生	16	16	21	
	小 計		214	214	218	
教育部門		23	23	24		
小 計		237	237	242		
公営企業等会計部門	水 道	7	7	7	△1	
	下水道	6	6	6		
	その他	7	8	8		
	小 計	20	21	21	△1	
合 計			257 [267]	258 [267]	263 [267]	△1

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。
2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 職員数の推移

計画を上回る取組により、行財政改革大綱に定める目標値「平成26年度までに人口比1%の職員体制(300人)」を早期に達成し、さらに平成22年度に策定した「新たな定員管理計画」に定めた目標職員数250人(平成26年4月1日現在)も計画どおり達成することができました。

平成23年度以後、職員定数254人以内を維持しつつ業務を遂行してきましたが、国の制度見直しにより、常勤職員である嘱託職員等を職員定数に含める必要が生じたため、令和2年度から職員定数を267人として決めました。今後は、この職員定数を意識しつつ、多様化・複雑化する行政課題に対応するとともに、第7次総合計画に掲げる重要施策を着実に遂行するため、適正な職員数を確保していきます。

○職員数の推移(毎年4月1日現在)



○令和6年度給与費明細(会計年度任用職員を除く)

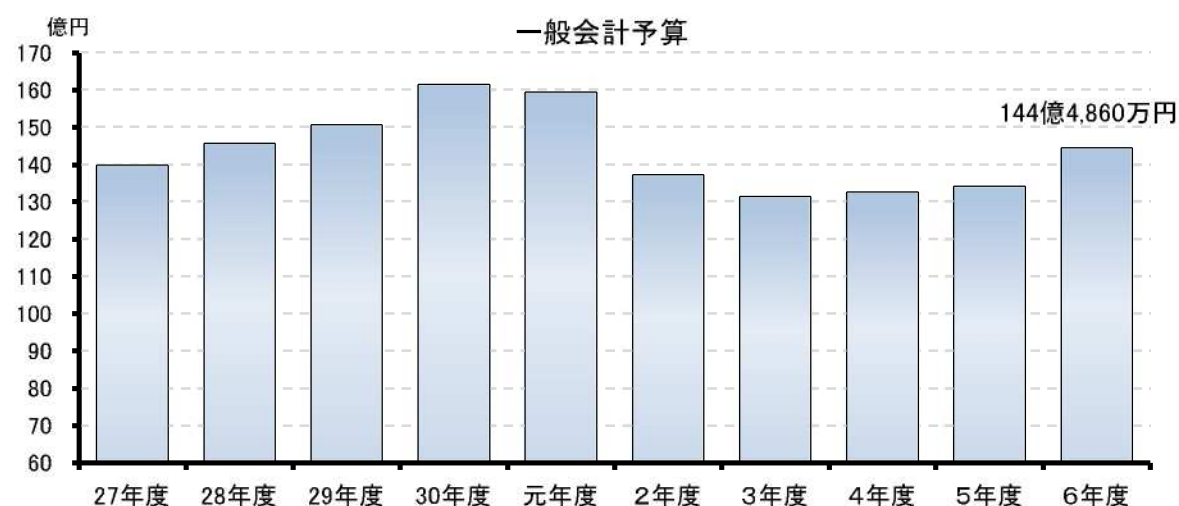
会 計 区 分	給 与 費			共 済 費	負担金補助 及び交付金	法定福利費	合 計
	給 料	職員手当等	計				
一 般 会 計	888,218	495,238	1,383,456	274,219	168,996		1,826,671
水道事業会計	24,480	18,181	42,661			11,450	54,111
下水道事業会計	19,724	11,028	30,752			8,605	39,357
計	932,422	524,447	1,456,869	274,219	168,996	20,055	1,920,139

資料編

Q1 予算規模はどのように推移していますか？

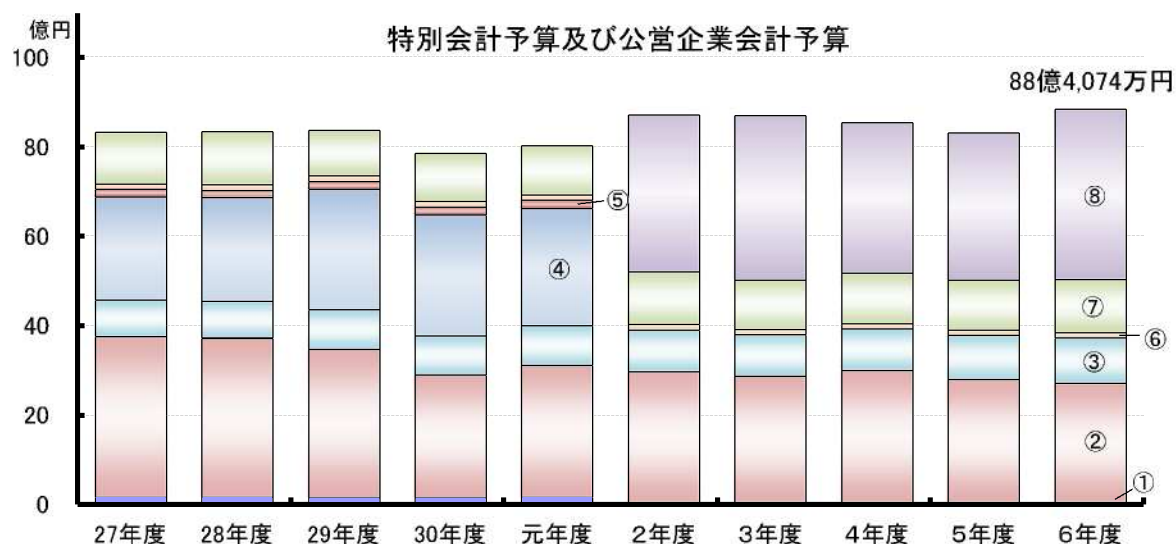
令和6年度の予算額は、一般会計で144億4,860万円、対前年比10億1,860万円（7.6%）の増額となりました。特別会計（注1）と公営企業会計（注2）を合わせると232億8,934万円で、前年度と比べ15億3,853万円（7.1%）の増額となっています。

令和5年度に2度の激甚災害を経験し、自助・共助により互いに支え合う地域づくりの重要性を再認識したことから、「強く優しい地域をつくる実行予算」として予算編成に努めました。第7次総合計画の各目標を達成するため、各種事業に積極的に取り組んでいきます。



※注1 特別会計とは、特定の事業に関する歳入歳出を一般の歳入歳出と区別して別個に処理するために設置された会計。公共用地先行取得事業、国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、東部産業団地事業の4事業。

※注2 公営企業会計とは、一般会計や特別会計と区別された事業会計。水道事業、下水道事業の2事業。

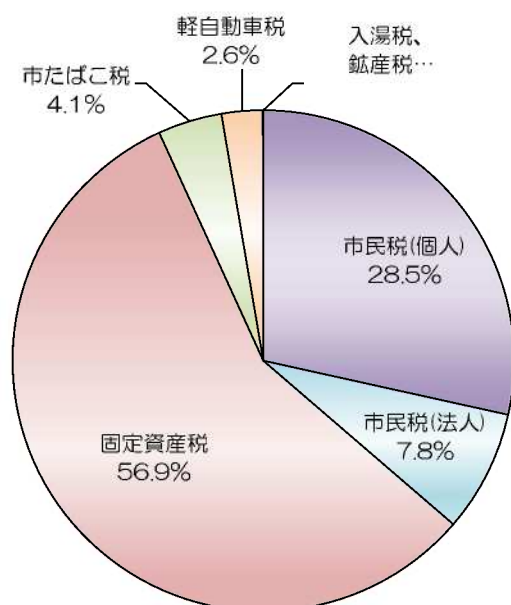


特別会計予算と公営企業会計予算の総額は88億4,074万円、対前年比5億1,993万円（6.2%）の増額となっています。

※上記グラフでは、下から①公共用地先行取得事業、②国民健康保険事業、③後期高齢者医療事業、④下水道事業（特別会計、R1まで）、⑤農業集落排水事業（R1まで）、⑥東部産業団地事業、⑦水道事業、⑧下水道事業（企業会計）の順で表しています。

Q2 令和6年度の市税収入の内訳はどうなっていますか？

市税の税目別の割合

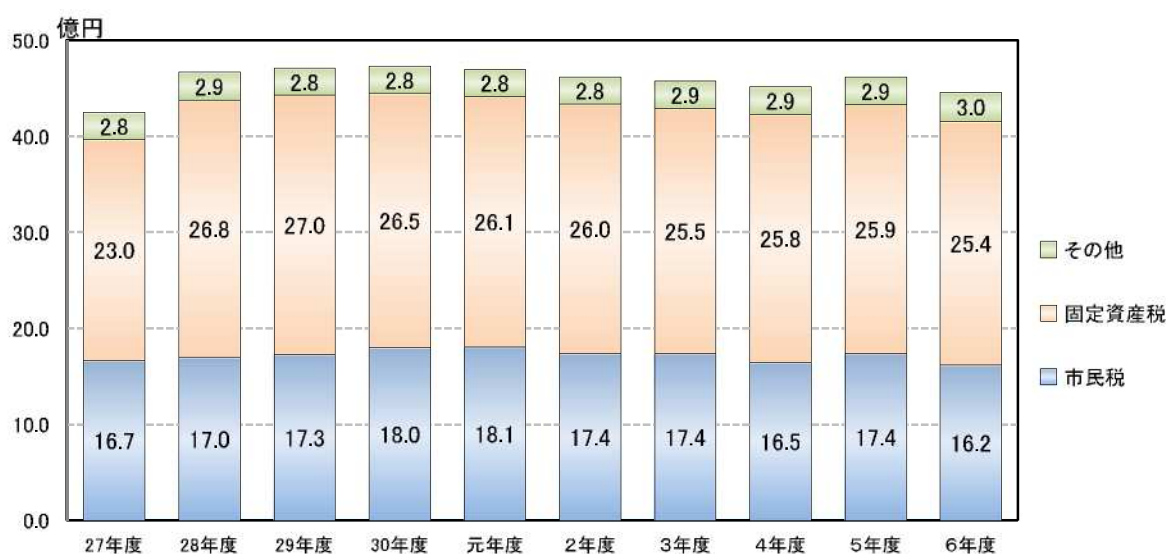


	令和6年度予算	令和5年度予算
市 民 税	16億2,279万円	17億3,600万円
固 定 資 産 税	25億4,139万円	25億9,119万円
軽 自 動 車 税	1億1,865万円	1億2,073万円
市 た ば こ 税	1億8,500万円	1億7,000万円
鉱 産 税	10万円	10万円
入 湯 税	100万円	100万円
市 税 総 額	44億6,893万円	46億1,902万円

令和6年度予算では、44億6,893万円の市税収入を見込んでいます。昨年度と比較すると、国の「定額減税」や固定資産税の「評価替え」などの影響を考慮し、1億5,009万円の減となります。

主な税目は、小矢部市に住所を有する個人や事務所を有する法人等が納める市民税、土地や家屋等を所有している人が納める固定資産税、そして市たばこ税となっています。

市民税と固定資産税を合わせると市税全体の約93%を占めており、この2つの税目が基幹税であることが分かります。

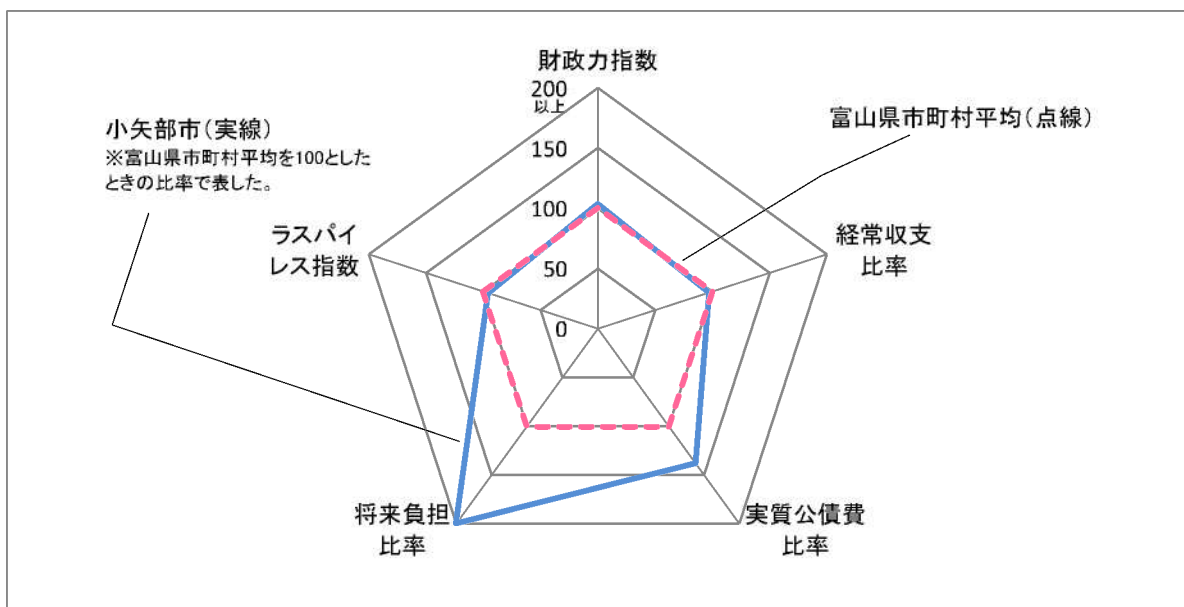


※令和4年度までは決算額、5年度以降は予算額を表しています。

※その他は、市たばこ税・軽自動車税・鉱産税・入湯税を表しています。

Q3 小矢部市の財政状況は他市と比較してどうなっていますか？

下記の図は、各財政指標について、富山県の市町村平均を100とした場合の小矢部市の水準を表しています。富山県内の市町村平均と比べ、小矢部市の実質公債費比率や将来負担比率は比較的高いため、健全度は低くなっています。また、ラスパイレス指数（国家公務員給与額を100とした場合の給与水準）においては、平均よりも低い水準でありますので、県内市町村平均に比べ給与水準が低い状態といえます。



【財政指標の比較表】

	財政力指数	経常収支比率(%)	実質公債費比率(%)	将来負担比率(%)	ラスパイレス指数
小 矢 部 市	0.57	86.2	13.4	150.4	93.8
全国市町村平均	0.49	92.2	5.5	8.8	※ 98.6
富山県市町村平均	0.55	88.7	9.7	68.2	97.9

※ 令和4年度普通会計決算に基づく指標です。

※ ラスパイレス指数は、令和5年度総務省及び富山県が公表した数値。ただし、※の数値は全国市平均です。

【用語解説】

財政力指数	標準的な行政活動を行うために必要な財政需要額に対する標準的な税収入などの割合を示す数値です。この数値が高いほど財源に余裕があるとされています。
経常収支比率	人件費、扶助費及び公債費などの義務的な経費に対して、地方税、地方交付税などの経常一般財源収入がどの程度充てられるかをみる指標です。財政構造の弾力性を判断するものです。
実質公債費比率	標準財政規模を基本とした額に対する一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の比率をいいます。1年間の借入金の返済額やこれに準じるものの大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示す比率ともいえます。
将来負担比率	標準財政規模を基本とした額に対する一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の比率をいいます。一般会計の借入金や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す比率であるともいえます。
ラスパイレス指数	国家公務員の平均給与額を100としたときの、各自治体の地方公務員の平均給与額の水準を表したものです。



クローズアップ

主要な財政指標の比較

小矢部市の財政指標を県内他市と比較してみました。

主要な財政指標を比較してみました。

財政力指数



財政力指数とは、市の財政需要額が市税など自前の収入でどれだけ賄われているかを示しており、いわばどれだけ自給自足できているかの指標になります。各市町村の人口や面積を元に、一定の基準で算定された「基準財政収入額」と「基準財政需要額」を元に算出しているため、規模の違うそれぞれの市の中で、基礎体力を比較する指標として使われています。

財政力指数が「1.0」以上であれば自主的な収入のみで運営することができますが、「1.0」未満であれば地方交付税などによって足りない分を補うことになります。なお、県内には、財政力指数が「1.0」以上の団体はありません。

(富山県市町村支援課：財政力指数(令和4年度))

経常収支比率



経常収支比率とは、毎年決まって入ってくる収入「経常的収入」に対して、毎年決まって必要となる費用「経常経費」がどれだけあるかを表した比率です。「経常的収入」には市税や地方交付税などがあり、「経常経費」には職員の人件費や扶助費(生活保護法や児童福祉法等に基づく各種扶助の経費)、公債費(借入金の元利償還金)などがあります。

「経常的収入」を多くの「経常経費」に充てなければならぬ状況になると、この比率は高くなり100%に近づいていきます。この比率が高いということは、財政構造の弾力性が失われていることを示しています。

(富山県市町村支援課：普通会計決算市町村別一覧表(令和4年度))



クローズアップ

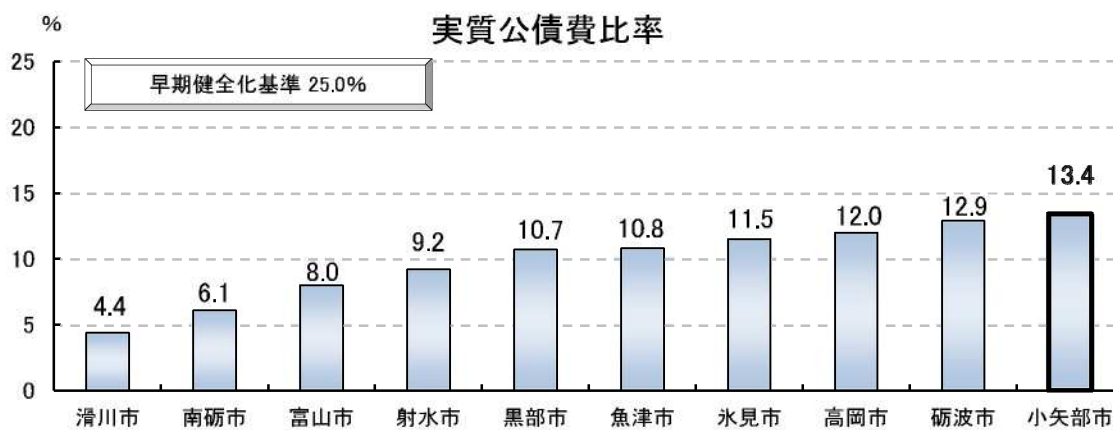
財政の健全化判断比率の比較

小矢部市の健全化判断比率を県内他市と比較してみました。

財政の健全化判断比率を比較してみましょう。

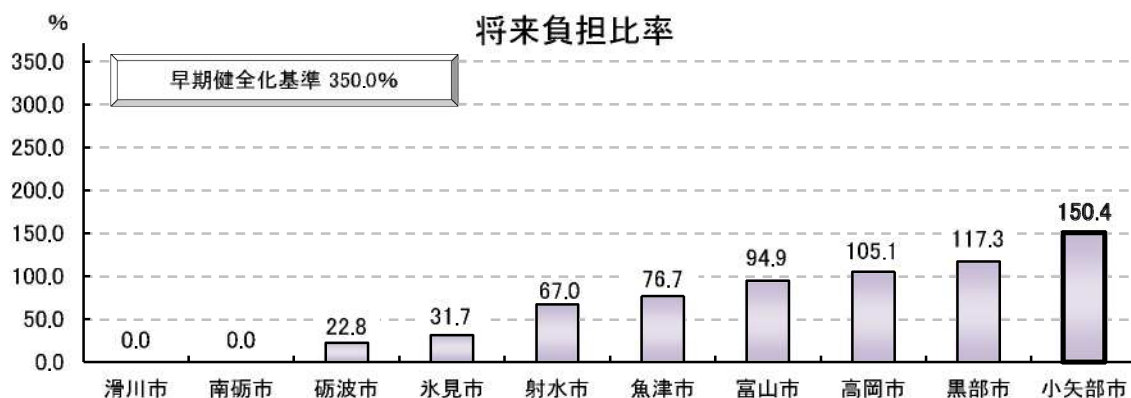
「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が平成21年4月から全面施行されました。この法律は、地方公共団体の財政の健全性に関する公表制度を設け、その比率に応じて財政の早期健全化や財政の再生等に必要となる財政の措置を講ずることにより、地方公共団体の財政の健全化に資することを目的としています。なお、公表が必要な指標は、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率（これら4つの指標を「健全化判断比率」といいます。）とされています。

令和3年度決算に基づく健全化判断比率は、グラフのとおり、すべての市が早期健全化基準を下回っています。（なお、すべての市が黒字のため、実質赤字比率と連結実質赤字比率はありません。）



※ 実質公債費比率とは…

標準財政規模を基本とした額に対する一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の比率をいいます。1年間の借入金の返済額やこれに準じるものの大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示す比率ともいえます。



※ 将来負担比率とは…

標準財政規模を基本とした額に対する一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の比率をいいます。一般会計の借入金や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す比率であるともいえます。

（富山県市町村支援課：普通会計決算市町村別一覧表（令和4年度））

Q4 小矢部市の借入残高はどれくらいあるのですか？

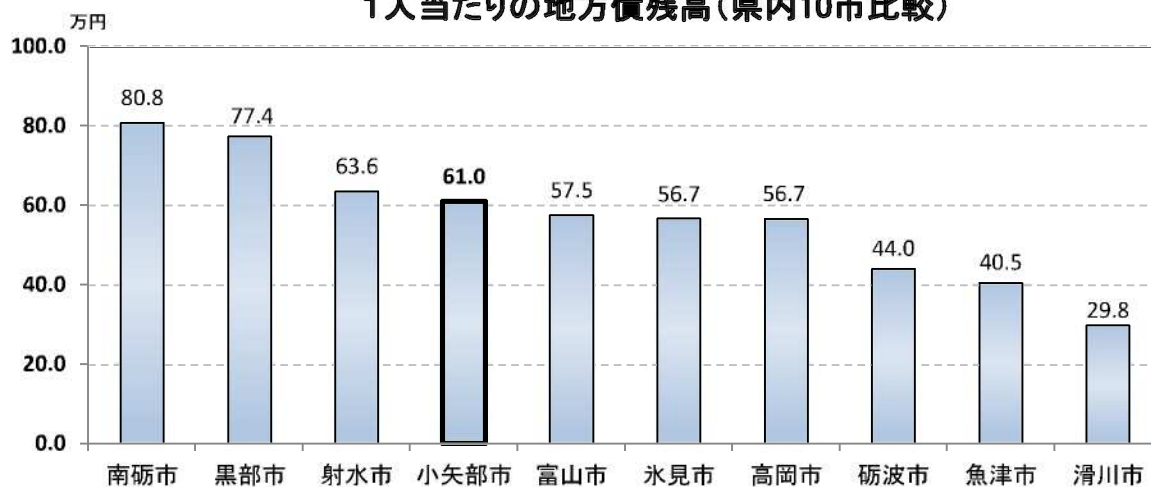
借入金に当たる地方債（市債）は、原則として① 文教施設、厚生・福祉施設などの公共施設の建設事業、② 料金収入により償還の財源が確保される上下水道などの公営企業の事業、③ 突発的に発生した災害復旧事業などの財源とする場合に限り、発行が認められています（この①から③を「建設地方債」といいます）。

下のグラフに表れているとおり、建設地方債に係る地方債残高は平成29年度までは減少傾向にありました。しかし平成30年度、令和元年度は、大谷・蟹谷こども園整備、新図書館整備、市民交流プラザ整備等に係る地方債で大幅に残高が増加しました。令和5年度は大型事業が終了したことや新規の借入を大幅に抑制したことから借入残高の減少を見込んでいます。

市では、引き続き、借入額を抑制し、地方債の残高が小さくなるよう取り組んでいきます。また、借入にあたっては、後年度の交付税措置の高いものを優先的に借入し、財政の健全化に努めていきます。



1人当たりの地方債残高(県内10市比較)

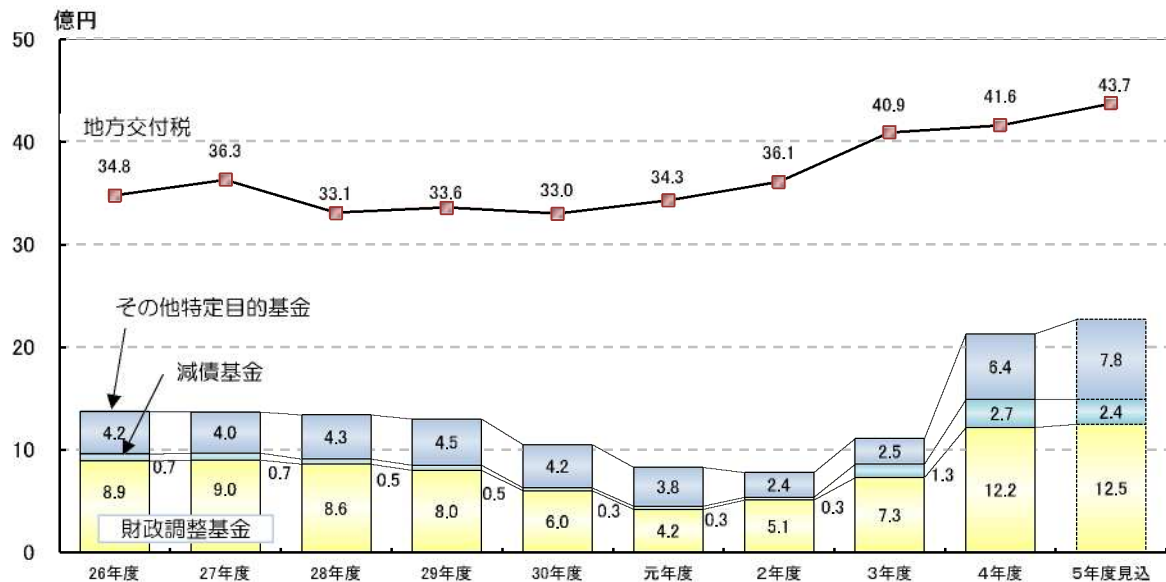


（富山県市町村支援課：普通会計決算市町村別一覧表（令和4年度）／「令和5年1月1日住民基本台帳人口」）

地方債はあくまで借金（ローン）であり、その返済を避けることはできません。地方債の場合、後世にわたり市民が納める税金等がその償還（返済）財源となります。そのため、将来の人口や労働力人口などの見通しを基に、将来過度な負担とならないよう、地方債残高を減らしていく努力が必要です。

Q5 小矢部市の基金残高はどれくらいあるのですか？

小矢部市（一般会計）の貯金に当たる基金の過去10年間の状況は、次のようになっています。
 近年は、大型事業の終了等の影響もあり基金の取り崩しを行わず、将来に向けて着実に積み立てを行ったことにより基金残高が増加傾向にあり、令和3年度末残高は約11億円となっています。
 市町村の財政状況は急激に改善するものではありませんが、これからも行財政改革を着実に推進していくなど継続した取り組みが必要です。



※上記の「折れ線グラフ」は、令和5年度までの決算額を示しています。

※上記の「棒グラフ」は、令和4年度までは各年度末の基金残高、令和5年度は残高見込を示しています。

※用語の説明

財政調整基金	年度間の財源の不均衡を調整するための積立金をいいます。
減債基金	公債費（借入金の元金利息）の償還を計画的に行うための積立金をいいます。
その他特定目的基金	上記以外の特定の目的のために積み立てられている積立金をいいます。

1人当たりの基金残高(県内10市比較)



地方債残高は「借金の残高」、基金残高は「貯金の残高」を表しているといえます。突出して多い南砺市を除き、どの団体も借金の残高に比べて、非常に小さな貯金の残高となっていることが分かります。



ふるさとおやべ 応援寄附



寄附の使い道のご報告 - 2024年 -

ご寄附をいただいた皆さまに対し、心よりお礼を申し上げます。皆さまからのご厚志は、令和6年度事業や災害復旧等の財源として、大切に使用させていただきます。

温かいご支援、誠にありがとうございます!! 合計 **6,481.3万円 (3,787件)**

◆寄附金の使い道（使途別の充当事業）

おやべの歴史文化・スポーツの
振興を支援



文化財保護費 144.6万円
生涯スポーツ振興事業費 44.7万円

安心・安全でいきいきと生活できる
おやべのまちづくりを支援



災害時備蓄品の整備 244.7万円

ふるさとおやべの
自然環境・景観の保全を支援



俱利伽羅及び稲葉山・宮島峡の環境
整備 100万円
環境美化・緑化推進費 217.9万円

おやべのまちの賑わいづくりを支援



観光推進費 106.5万円
商工業振興対策費 50万円

次代を担うおやべの子どもたちの
健やかな成長を支援



放課後児童クラブ運営費 1,066.8万円

メルギューくんとメルモモちゃんが
行う小矢部市PR活動を支援



メルギューくんとメルモモちゃんの
活動経費等 29.5万円

おやべを元気にする市民と行政の
協働のまちづくりを支援



男女共同参画に関する費用 41.2万円

まちづくりを支援
（使い道は市におまかせします）



商工業振興対策費 1100万円
道の駅・地域振興施設等大規模改造事業費 200万円
市営街路事業費 600万円
観光推進費 100万円
こども及び妊産婦医療費助成費 1042.4万円

令和5年充当

令和5年7月豪雨災害復旧

災害復旧費 82.6万円

令和5年充当

富山の冬を彩るクロスランドおやべの
イルミネーションを存続させたい

おやべイルミの開催 23.5万円

令和6年充当

令和6年能登半島地震災害復旧

災害復旧費 1,286.9万円

※充当額には、令和5年中に寄せられた寄附金のほか、基金残高・利子等も含まれています。

小矢部市民憲章

くりからのみどり和小矢部の清流にはぐくまれたわたしたち小矢部市民は、
美しい自然と伝統に大きな誇りと責任を感じ、
平和でゆたかな郷土をつくるために、この憲章を定めます。

1. わたしたちは たがいに助けあい、だれにも親切にします。
1. わたしたちは 心のかよう、明るい家庭をつくります。
1. わたしたちは 健康で働き、ゆたかなまちをつくります。
1. わたしたちは きまりを守り、きれいな住みよいまちをつくります。
1. わたしたちは 教養を高め、文化のまちをつくります。

小矢部市民歌

朝明けの輝く雲に

堤 秀二 作詞
 中 條 芳隆 作曲
 黒 坂 富治 編曲

Andante ♩=96

あ さー あーけーの か が や く くー もー に と
 な み やー ま み ど り は さ え て は ば た く は わ か き き ぼ う
 よ ふ る さ と の あ す の ゆ く て に あ か あ かー と ひ か りー か ざ そ
 う お おー お や ベ し み ん わ れー ら

- | | | |
|---|---|---|
| 1 朝明の かがやく雲に
砺波山 みどりは冴えて
はばたくは 若き希望よ
ふるさとの 明日の行くてに
あかあかと 光かざそう
おお 小矢部 市民 われら | 2 遠い世の 歴史のあとを
小矢部川 流れゆたかに
幸みのる 砺波平野よ
勤労の 歌もあかるく
そよ風に 肩を組もう
おお 小矢部 市民 われら | 3 青空に 声ひびかせて
生産の 喜びがわく
新しい 文化をここに
人の和の まことかかげて
うるわしき 虹を呼ぼう
おお 小矢部 市民 われら |
|---|---|---|

小矢部市イメージソング

小矢部市が持つ様々な魅力を市内外の多くの人に発信するため、市民の皆さんから募集した歌詞フレーズを参考に、シンガー・ソングライターの高原 兄さんが作詞・作曲を担当し、平成28年度に市イメージソングが完成しました。「小矢部といえばあのメロディー」と覚えていただける小矢部らしさ満載の曲となっています。

末永く市民の皆さんに親しんでいただくため、市役所本庁舎の電話保留音として採用しているほか、あいの風とやま鉄道石動駅の列車到着メロディーとしても導入されています。

小矢部で見つけましょう

作詞作曲：高原 兄 編曲：斎藤文護 岩室昌子

幸せ探しに 小矢部へどうぞ

小矢部で探しましょう 大切な宝物

小矢部で見つけましょう 素敵なあなたの未来

(おや！おやおや小矢部 おや！おやおや小矢部 おや！おやおや小矢部)

クロスランドタワーから見下ろす キラキラ散居村

緑豊かな清らかな街で 友達作ろう

自然と遊ぼう 稲葉山登ろう 星空が美しく

メルギューくんもメルモちゃんも元気におでかけ

可愛い街並み メルヘンの街 お買い物にゆこう

心ときめく 楽しい時間 冒険の扉開こう

小矢部で探しましょう 大切な宝物

小矢部で見つけましょう 素敵なあなたの未来

(おや！おやおや小矢部 おや！おやおや小矢部 おや！おやおや小矢部)

曳山 獅子舞 夜高行燈 ワクワクお祭り

絢爛豪華な夢とロマンが 小矢部の誇りさ

伝統文化 燃え上がる魂 守るんだ時代を超えて

木曾義仲の火牛の計は倶利伽羅峠

甦る歴史の風に吹かれて感じてみようよ

未来に向けて 繋いでゆこうよ 届けたい小矢部の心

小矢部で探しましょう 大切な宝物

小矢部で見つけましょう 素敵なあなたの未来

(おや！おやおや小矢部 おや！おやおや小矢部 おや！おやおや小矢部)

小矢部で探しましょう 大切な宝物

小矢部で見つけましょう 素敵なあなたの未来

小矢部で探しましょう 大切な宝物

小矢部で見つけましょう 素敵なあなたの未来 素敵なあなたの未来 小矢部！

発行 富山県小矢部市

編集 小矢部市総務部財政課

〒932-8611 富山県小矢部市本町1番1号

電話 0766-67-1760 FAX 0766-68-2171